

(一社)福井県中小企業診断士協会のあゆみ

昭和59年（1984年）に中小企業診断協会福井県支部が設立され、2023年に40周年を迎えます。また、平成24年（2012年）4月に一般社団法人福井県中小企業診断士協会を設立し満10年を迎え、協会活動も新たなステージをしています。

そこで、この40年間の福井県支部から法人化を経たこれまでの協会の活動のあゆみを振り返ります。

右の写真は、H24年5月に開催した一般社団法人設立記念パーティの写真。協会本部の会長を招き、交流会を開催しました。



中小企業診断協会福井県支部の設立

昭和59年8月に大阪支部から独立し、福井県支部を設立。初代支部長に木内利一氏が就任し、福井商工会議所商工相談所内に事務所を置き、活動をスタート。

診断士制度がスタートした当初は、公的な診断業務を担う専門家としての資格制度で、中小企業公社が行う融資や貸与事業に関連した設備近代化診断、設備貸与診断などを中心に、県等からの受託を受けて、食料品店経営ハンドブック等の業界向けの経営マニュアルづくりや商店街診断、工場診断等に協力する形で、協会活動を行っていました。

平成5年、2代目支部長に渡辺 等氏が就任し、協会独自の調査研究事業に着手。広報活動として、福井商工会議所会報に「経営一ロアドバイス」を執筆するなど中小企業診断士の知名度向上にも力を注ぎ、また、福井ケーブルテレビで「新規創業支援講座」や「環境に優しい企業講座」を行うなど、新たなメディアを活用した企業支援や広報活動にも取り組みました。

平成7年には最初の海外視察研修として中国浙江省を訪問し、投資環境レポートも発表しています。



調査研究活動を活発化し、支部創立25周年式典を実施

- H 5 変革期における中小企業経営の再構築
- H11 中小企業の宅配ビジネス
- H12 魅力ある街づくりと地域商業の役割
- H14 中小企業の経営革新
- H17 中小企業の新分野進出の課題と展望
- H18 健康長寿ビジネスの実態と課題
- H19 地域資源活用ビジネスの実態と課題
- H20 観光資源活用ビジネスの実態と課題
- H21 福井経済の波及効果をも高める観光活性化
- H22 県内の観光の現状と観光ビジネス活性化
- H23 県内観光産業活性化へ～あわら市、勝山市に向けた提案～
- H24 元気なシニアのための起業・経営・診断マニュアル
- H26 介護ビジネス経営に関する実践的診断・支援マニュアル
- H30 大野市の観光活性化への提案
- R 1 敦賀市の観光活性化への提案
- R 3 あわら市の観光活性化への提案
- R 4 小浜市の観光活性化への提案

平成20年、5代目支部長に上村辰美氏が就任。平成22年5月、福井県支部創立25周年記念式典及び加賀屋小田禎彦会長を招いた記念講演を開催。



永年会員表彰も実施



平成24年一般社団法人設立し、金融機関や支援機関と連携強化

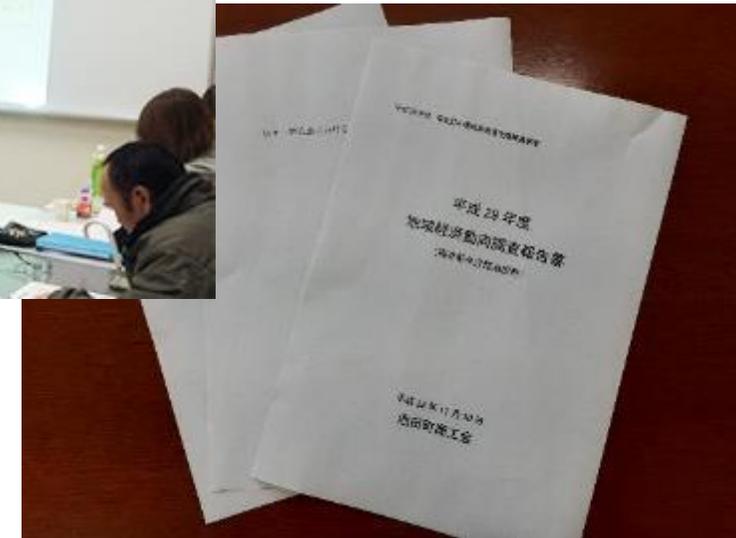
4月2日に法人設立し、初代会長に上村辰美氏就任。5月に記念パーティを開催。

法人設立に併せて協会ホームページのリニューアルを実施。

平成24年に、福邦銀行、福井県信用金庫協会と業務提携し、翌年から定期的に相談会を開催するほか、国からの受託事業や商工会議所等と連携した「創業塾」を実施。業界団体やNPO、商工会から調査事業やセミナーを受託するなど、協会の事業拡大を図ってきました。



H26年に受託実施した「ふくい開業スクール」



月例会をスタートし、研鑽と会員交流を活発化

平成26年に、2代目会長として津田 均氏が就任し、会員の研鑽と交流促進を目的に月例会をスタート。他土業の方を講師に招いたり、会員自身が講師役を務めながら、新たな知識習得や経験の共有を図るとともに、食事会を通して交流を深めました。この月例会では、「オープン例会」として、金融機関や他土業の方々に参加を呼び掛けるなど、中小企業支援のための連携促進にも取り組みました。

会員有志による自主研究会の立上げを呼びかけ、平成26年には、介護ビジネス研究会、農業ビジネス研究会がスタート。平成27年には売上拡大研究会が、平成30年には事業承継研究会が、それぞれ活動を始めました。平成29年には、農業ビジネス研究会が企画した嶺南のメガファーム・植物工場見学会を開催。



エルパでの「診断士が勧める本」例会やビジネスゲーム研修も



青ネギとミディトマト栽培を見学



プロコン養成講座、診断士養成、受託事業の開拓

平成23年、支援機関や金融機関等の企業内診断士が増える中で、独立診断士を増やそうと、ベテラン診断士の独立開業に至ったプロセスや営業活動の生の話を聞く「プロコン養成講座」を開催。

また、県内で新たな診断士を増やすためにTACと連携し、試験対策を中心にした「養成塾」を平成30年から開講してきました。

2023年10月～



1次試験対策
福井で実施!
中小企業診断士養成塾

2024年受験へ向けた対策コースを今年もスタートします!

こんな受験生におすすめです!

- ▶ 独学では試験情報が少なく不安がある。
- ▶ 学習計画をベースメイクできる場所が欲しい。
- ▶ 県外の会場へは行けないが、本試験を想定した練習がしたい。

一般社団法人
福井県中小企業診断士協会

資格の学校 TAC

中小企業診断士受験生を応援します。

Point 本試験は「会場で実施!」だから、養成塾も「会場実施」にこだわります!

オンラインだけでは体験できない「臨場感」「緊張感」の中で答案練習を行い「実践力」を養成します。

答案練習は月1回ペース。予め日程が組まれていることで、「計画的」な学習の実現が可能となります。

概要

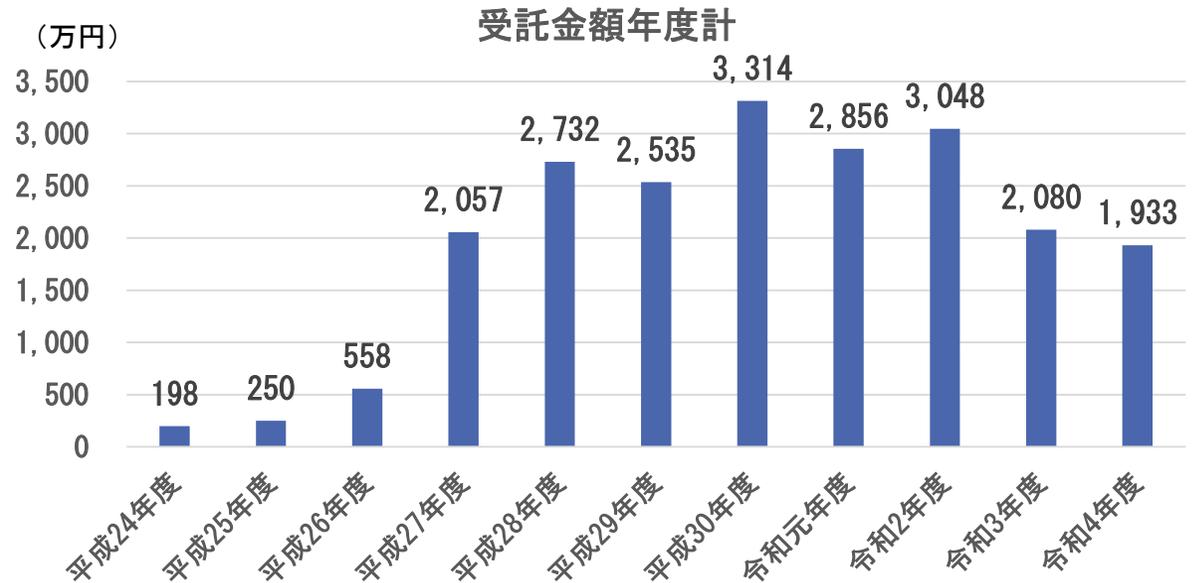
内容: 裏面をご覧ください。

会場: 福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町)

お気軽にお問い合わせください

一般社団法人 福井県中小企業診断士協会
 Tel : 0776-53-8539 Mail : youseijuku@sindan-fukui.jp

法人化をきっかけに、独立診断士の事業機会増と研鑽機会の拡大につなげようと、受託事業の開拓に力を注ぎました。再生支援協議会、改善センター、信用保証協会診断、ものづくり補助金活用支援、農協財務診断、チーム支援等、多くの会員の皆様に協力・参画いただき総額2億円を超える水準に。



中小企業に向けたシンポジウムやセミナーを開催

平成18年に農・食品関連企業経営シンポジウム、平成19年に食の商品開発・販路開拓シンポジウムを開催し、事例を中心に、経営のアドバイスを実施。

11月4日を「中小企業診断士の日」として全国に診断士をアピールするため、平成28年以降、地方創生シンポジウムを開催し、活躍する県内企業の取組みと中小企業診断士の活動を紹介。

令和4年度は新たな取り組みとして、福井県立大学と連携し、経営学を学ぶ学生に診断士の活動を紹介するシンポを実施。



令和2年、コロナ禍の中で、3代目会長に竹川 充氏が就任。シンポジウム等の大人数を集めるイベントの開催は見送ったが、オンラインを含めて新たなセミナースタイルを模索し、県内企業の環境変化への対応を促進するため、令和2年からSDGsビジネスセミナーを開催し、県内企業の取組みを紹介するほか、JICAと連携し相談会も実施。

輝く女性社長セミナーでは、事業承継の中から新たな活路を見出した事例を紹介しました。



国内・海外視察研修の実施

先進企業やフェアの視察を中心に行ってきた国内視察は、調査研究の事例収集を兼ねた訪問へ変化し、平成21年から愛媛、奈良、熊本・大分、宮城・山形、島根・鳥取、北海道・青森、山口・島根、広島・岡山、群馬・栃木、福岡・大分を訪問し、各県協会との懇談会も開催しています。また、全国シンポ参加に合わせて、大阪府、東京都、神奈川県、千葉県の商品施設を訪問。

海外訪問では、中国浙江省（H8）、北京（H19）、釜山（H21）、インドネシア（H24）と独自視察を実施してきたが、H25から県経営者協会と連携し、大学生の参加を得た事業に拡大、南ベトナム（H25）、タイ（H26）、カンボジア（H27）、北ベトナム（H28）、マレーシア（H29）、インドネシア（H30）と県内企業の海外工場等の展開先を訪問。



H30年栃木県協会と懇談会



R1年大分県協会と懇談会



H25年度のホーチミン訪問(人民政府庁舎の前で)

全国シンポで事例・論文発表

中小企業診断協会が主催する「中小企業経営診断シンポジウム」で、福井県協会の取組んだ調査研究について、平成24年には「勝山市の観光活性化に向けた提案」を、平成26年には「シニア創業の支援マニュアル」を発表しました。

平成27年には論文発表の部門で、川嶋正己会員が中小企業庁長官賞を受賞、平成28年には加藤永俊会員が、令和2年には川嶋正己会員が中小企業診断協会会長賞を受賞しました。



更新研修を中心に研鑽機会を創出

平成11年から企画開催してきた資格更新研修は、他県からの参加者アンケートからも、「実際に経営者の体験や事例が聞ける」と好評の声をいただいています。これからも、県内外の経営者を招きながら研鑽機会としたいと考えています。



実務従事ポイント取得支援の研修もスタートしていますので、研修先として協力いただける企業の紹介も併せてぜひご協力ご活用お願いします。

診断士協会の活動は、会員の皆様のご協力、積極的な参画によって成り立っています。引き続き活動への参加・協力をお願いいたします。

研究会を設け、研鑽と次なる受託につなげる

事業承継研究会

福井県中小企業診断士協会では、平成30年度に事業承継に関する知識の充実を図る目的で、事業承継研究会を立ち上げました。年間6回の研究会を実施しています。



ふくい県北濃携中経都市圏事業

初めての方向け
親族事業承継計画作成セミナー

参加無料

共催：福井県事業承継・引継ぎ支援センター・福井市

事業承継計画作成支援の実務
何から始めたらよいかかわらないを解決！

2023年

8/21 (月)

17:00～18:30

会場 福井商工会議所 2F 会議室D
オンライン受講も可能

講師 福井県事業承継・引継ぎ支援センター
佐々木孝美 (中小企業診断士)



お問合せ：福井県事業承継・引継ぎ支援センター 0776-33-8279

福井県事業承継・引継ぎ支援センターに、統轄をはじめ多くの診断士が参画するとともに、マッチングコーディネーターとしてのスキルアップに取り組んでいます。今年度は、中小PMIの取り組みに向けた研修も実施しています。

観光産業化研究会

福井県中小企業診断士協会では、零細性の高い観光産業の活性化に向けた取り組みとして「観光産業化研究会」を立ち上げ、毎年、県内各自治体を対象に調査研究を行い、「観光の活性化に向けて」と題した報告書を作成し、自治体や観光協会等に提案を行っています。

研究会の具体的な活動は、テーマに取り上げた自治体の観光関連データの把握や現状調査などを基にした提案書の作成をメンバーで分担して行っていますし、県外の事例情報の収集などの視察も実施しています。

